

(様式4)

令和2年度中国・四国ブロック事業報告

1. 活動テーマ

未来を創造する公衆衛生看護活動の展開 ～保健師の原点から住民とともに創る未来～
『保健師の現任教育の充実に向けた取り組みに関すること』

2. 目的

効果的な人材育成等の取組などに関する情報交換や研修等を、コロナ禍においても工夫しながら実施し、保健師の現任教育の充実に向けた自主的な活動を推進する。

3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
—		メール会議	【ブロック研修会・支部長会議開催準備】 ・ 6月 ブロック研修会開催計画の決定 ・ 7月下旬～8月中旬 各支部長から先進事例等の情報収集 ・ 8月中旬～9月下旬 講師決定 (都道府県の立場から) 広島県健康福祉局 地域包括ケア・高齢者支援課 参事 山下 十喜 氏 (市町村の立場から) 広島県三次市福祉保健部健康推進課 課長 富野井 雅恵 氏
1	10月17日(土) 13:00～15:00	鳥取県 米子コンベンションセンター	【第1回ブロック支部長会議】 ・ 全国保健師長会理事会等の報告 ・ ブロック研修会の開催計画の決定 ・ その他各支部活動状況等情報交換
—	10月22日(木) ～現在		【ブロック研修会】 ・ 研修会資料の掲載(動画eラーニング) (全国保健師長会ホームページ上) ・ 各支部にて研修会等の開催
—			【ブロック研修会開催状況の集約】 ・ 報告様式による提出
2	3月20日(土) 13:30～15:30	オンライン形式	【第2回ブロック支部長会議】 ・ ブロック研修会(各支部単位)の実施報告 ・ 次年度の事業計画(案) ・ その他情報交換 ※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言延長のためオンライン形式により開催

4. 結果・課題

今年度のブロック研修会については、コロナ禍のため集合研修は中止とし「保健師の現任教育の先進事例（都道府県・市町村の立場から）」の講演資料を作成、全国保健師長会ホームページ上に掲載したものを活用し、各支部において開催。

各支部での開催結果を第2回ブロック支部長会議（オンライン形式で開催）で共有し意見交換等を行った。

その結果、「動画eラーニング」を活用したことで日頃研修に参加できない会員（支部によっては会員外にも案内）の参加が得られ、自分の都合のよい時に視聴できること、じっくり考える機会になった等概ね好評であったが、講師にその場で質問ができないのは残念などの声もあった。

支部によっては、各自の視聴の後、所属や小人数単位でグループワーク等を行うことで学びを深めていた。

第2回ブロック支部長会議で学びの共有や意見交換を実施した結果、この研修で得たことや課題（トレーナー保健師の活用、地区分担制や人事交流の導入、健康危機管理に対する対応能力の向上等）について、今後の各支部活動において深化させていくこととした。

また、令和3年度のブロック研修会のテーマは「健康危機管理への対応（仮称）」とすることに決定した。

5. 支部活動の特徴

9県1市の10支部で構成されており、それぞれ保健師が所属する関係団体と連携した研修会の開催や現任教育の推進などに取り組んでいる。

例年、年2回の支部長会議において各支部の取組状況等について情報交換を行い、ブロック研修会を支部長会議と同日開催する形で支部活動の充実を図ってきたが、今年度は各支部長の意向を確認した結果、ブロック研修会はコロナ禍において集合研修が開催できないと判断し、「動画eラーニング」（全国保健師長会ホームページに掲載）を活用し、各支部独自の開催方法で実施した。

6. 委員・支部長 氏名 所 属

○ 理事	植木 芳美	鳥取県福祉保健部健康医療局
理事	岩井 玲子	高知県健康政策部健康対策課
鳥取県	川本 かづ代	鳥取県西部総合事務所福祉保健局<米子保健所>健康支援課
島根県	原 香代子	安来市健康福祉部いきいき健康課
岡山県	栗原 淳子	岡山県保健福祉部保健福祉課地域福祉班
広島県	山口 恵	広島県西部保健所保健課
山口県	小林 聖子	山口県健康福祉部健康増進課
徳島県	浦西 由美	徳島県東部保健福祉局<徳島保健所>疾病対策担当
香川県	納田 幸代	香川県小豆総合事務所保健福祉課
愛媛県	竹内 竜美	愛媛県中予保健所健康増進課
高知県	林田 享子	高知県安芸福祉保健所地域支援室
広島市	鐵口 ゆかり	広島市安佐北区厚生部地域支えあい課

責任者○印